

令和元年度 指定管理者モニタリング結果及び評価シート

評価期間 平成31年4月1日 ～ 令和2年3月31日

施設状況

施設名称	ふじみ野市スポーツ施設及び有料公園施設等	所管課	文化・スポーツ振興課・公園緑地課
指定管理者名	アイル・オーエングループ	施設分類	スポーツ・レクリエーション系施設
指定期間	平成28年4月1日 ～ 令和2年3月31日	利用料金制導入	一部利用料金制(利用料金及び指定管理料)
導入年月日	平成24年4月4日	指定回数	2回
施設設置目的	スポーツの振興を図り、もって市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とする。		
施設概要	<p>【総合体育館】</p> <ul style="list-style-type: none"> 敷地面積: 14,343.67㎡ ・供用開始: 昭和57年4月 施設: アリーナ、多目的室、柔剣道場、会議室1.2、幼児室、ジョギングスペース、ウォームアップスペース、駐車場 <p>【上野台体育館】</p> <ul style="list-style-type: none"> 敷地面積: 1,939.00㎡ ・供用開始: 平成15年5月 敷地: アリーナ、ロビー <p>【駒林体育館】</p> <ul style="list-style-type: none"> 敷地面積: 16,433㎡の一部(ふじみ野市立さぎの森小学校敷地内) ・供用開始: 昭和56年4月 施設: アリーナ、ミーティングルーム、幼児室、駐車場 <p>【弓道場】</p> <ul style="list-style-type: none"> 敷地面積: 3,753.68㎡ ・供用開始: 平成30年11月 施設: 近的場6的・遠的場2的(アーチェリー兼用)、駐車場 <p>【テニスコート】</p> <ul style="list-style-type: none"> 敷地面積: 5,136.00㎡ ・供用開始: 平成30年11月 施設: 砂入り人工芝4面、照明設備、駐車場 <p>【多目的グラウンド】</p> <ul style="list-style-type: none"> 敷地面積: 9,986.09㎡ ・供用開始: 平成27年4月 施設: ソフトボール・少年野球場1面、少年サッカー場1面、フットサル場2面 		
管理運営の基本方針	一体的管理運営体制のもと、安全・安心を第一とした管理運営はもとより、全世代に向けた多彩な事業を展開することにより、市民一人ひとりに合わせた健康づくりに貢献する。		
指定管理者の主な業務	<p>【運営業務】利用の許可等の業務、利用料金の徴収業務、イベント等の企画・実施業務</p> <p>【維持管理業務】施設の維持管理、保守点検業務、清掃業務、植栽管理業務、警備及び駐車場整理業務</p>		

【評価項目】

【評価基準】 5: 目標値以上の結果で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが大きいと評価できる場合/4: 目標値以上の結果で評価できる場合(上記「5」以外)、又は業務等が適切で、期待する水準以上であった場合/3: 業務等が適切で目標値に達している場合、又は業務等が期待する水準どおりであった場合/2: 実施計画に基づく管理運営や事業の実施が目標値又は期待する水準をやや下回る場合/1: 目標値を大きく下回る場合

1 施設の設置目的の達成に関する取組

施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか		評価
管理運営状況	施設の維持管理はしっかり行っていた。運営については、令和元年度にすべての施設の整備が完了したため、未だPR不足などがあることから、引き続き積極的な企画立案を行い、集客力アップを図る必要がある。	3
区分	具体的な取組の状況・実績	
利用促進	アーチェリーの認定会を毎月開催。 周囲への安全の為、制限を設け認定証を発行し利用していただくようにした。	
利用者への対応	利用者からの意見・要望に対して、改善すべき点・修繕すべき点・対応すべき点など適正に対応を行った。	

2 指定管理者の健全性

団体の財務状況や組織体制は安定していて、施設管理を継続的、安定的に行うことができるか		評価
外部専門家からの指摘事項の概要	売上げの増加に対して、人件費の増加率が高くなっている。	3
その他特記事項	売上高、利益ともに順調である。	

3 施設の有効活用

施設利用状況	利用区分等	予定(計画・目標) 単位	利用実績 単位	対前年比	年度目標達成率	評価
	スポーツ施設利用件数	12,800 コマ	10,047 コマ	112%	78.5%	
	スポーツ施設利用人数	155,000 人	101,920 人	98.0%	65.8%	
	有料公園施設利用件数	8,500 コマ	8,706 コマ	93.0%	102.4%	
	有料公園施設利用人数	110,000 人	95,791 人	92.0%	87.1%	
(特記事項) 台風第19号の影響により、令和元年10月から令和元年11月までふじみ野市運動公園(フットサルコート、テニスコート)が、令和2年3月まで荒川運動公園、荒川第2運動公園の利用が中止、また新型コロナウイルスの影響により3月すべての施設についての利用が中止の期間があったため、目標値に一部到達しなかった。						
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及びその理由		
	市指定事業	【運営業務】 利用の許可等の業務、利用料金の徴収業務、イベント等の企画・実施業務		追加事業	ふじみ野市第2運動公園の多目的球場及び多目的施設等の維持管理、運営業務が令和元年10月から始まった。	
		【維持管理業務】 施設の維持管理、保守点検業務、清掃業務、植栽管理業務、警備及び駐車場整理業務		未実施事業		
	自主事業	【継続】 産後ヨガ、かけっこ教室、月いち運動ひろば、ライフ塾、初めての弓道教室、初めてのテニス教室		追加事業	【新規事業】 スポーツフェスタ ベースボールアカデミー	
【連携・協力】 スポーツまつりチャレンジ教室(ふじみ野市体育協会・大井作業所) 新春ロードレース(ふじみ野市文化・スポーツ振興課) スポーツ推進委員研修会(ふじみ野市文化・スポーツ振興課) 指導者講習会(ふじみ野市文化・スポーツ振興課) 「スポーツと体幹」について(ふじみ野市体育協会) アウトリーチ(市内中学校)		未実施事業	【コロナウイルス感染拡大防止の為中止】 初めての弓道教室 初めてのテニス教室			
利用サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・アーチェリー認定会を実施し、安全にアーチェリーの利用を促進した。 ・各施設レスキューベンチを設置し、緊急時に備えた。 ・総合体育館武道館入り口で靴が履きづらいとの声から、ベンチを設置した。 ・車いす利用の方が館内へ上がる際に車輪を拭くタオルを総合体育館と弓道場入り口に設置した。 ・熱中症指数を顔マークにより各施設見やすい場所で掲示し注意喚起を促した。 ・野球連盟からの要望により運動公園野球場洗面化粧台を新しいものに置き換えた。 ・総合体育館と駒林体育館で屋内禁煙施設の認定を取得。 ・新型コロナウイルスの影響による3月の休館を利用し、各施設にて床面の修繕を実施した。 					4

4 利用者評価

区分	内容	評価
利用者の要望把握	<p>(1) 利用者要望把握方法 利用者満足度調査(その他として、利用者からの声(窓口)、利用報告書(窓口)により要望を受付けた)</p> <p>(2) 調査、会議等の内容 【調査期間】令和2年1月5日(日)～1月31日(金) 26日間 【調査方法】施設利用者による自記式アンケート(施設受付職員による配布・回収) 309人(未記入は無効回答とした) 【調査項目】利用状況等 管理運営の満足度 【調査場所】総合体育館(多目的グラウンド・弓道場・テニスコート)・上野台体育館・駒林体育館・ふじみ野市運動公園・第2運動公園・荒川運動公園・荒川第2運動公園・びん沼サッカー場 【分析機関】第三者機関(株式会社バルク)</p> <p>(3) 調査、会議等の結果 ☆総合満足度は高く前回調査より上昇 ・総合満足度は、「満足」と「やや満足」の比率の合計が95.2%と高い満足度を示している。 ・前回調査と比較すると、「満足」+「やや満足」の比率は前回の92.6%より2.6ポイント上昇している。 ☆施設ごとに異なる要望 【総合体育館】 全体的に満足度は高いが、「施設までの行きにくさ」「シャワールームの不足」についての意見・要望があげられている。 【上野台体育館】 全体的に満足度は高いが、予約の取りにくさや予約画面が小さいなど「利用手続きのしやすさ」の不満がやや高い。意見・要望ではバドミントンのボールや卓球用具の老朽化による器具の更新の要望が多くあげられている。 【駒林体育館】 「施設・設備」については、すべての項目が全体と比べて低く、特に「トイレが使いやすい」は唯一2.50(4段階評価の平均値)を下回っており、施設が古いことや和式トイレが多いことに不満が高い。 【ふじみ野市運動公園】 全体的に満足度が高い。テニスコート利用者からの「使いやすい」や「今後も継続して利用したい」との意見が多くあげられている。 【ふじみ野市第2運動公園】 冷房設備充実の要望や飲食スペースがないことについての、意見・要望があげられている。 ☆自主事業 ・参加率は高くないが、参加経験者からの評価は得られている。認知率が低調であることから施設ごとに告知方法を変えることや、参加が促進されるコンテンツの開発などの検討が必要。</p>	3
利用者からの評価・要望・苦情等	<p>(1) 良好とする評価 ・とても使いやすい施設。所沢にもあったらいいなと思っています。いつもありがとうございます。(総合体育館) ・職員のかたの対応にしても、弓道場の清掃も行き届いていつも気持ちよく利用しています。(弓道場) ・いつも利用させていただき感謝しています。ありがとうございます。(第2運動公園) ・いつもありがとうございます。使いやすいです。(上野台体育館)</p> <p>(2) 苦情・改善等の要望事項 ①フェンスの下からボールが出てしまう。(総合体育館テニスコート) ②テニスコートの早朝をあけてほしい。(総合体育館テニスコート) ③交通の便が悪い(総合体育館) ④卓球の道具に不備があるので点検してほしい。(上野台体育館) ⑤トイレの洋式化(駒林体育館) ⑥簡易的な夜間照明が欲しい。(第2運動公園多目的球場) ⑦ソフトバレー用のネットを置いてほしい。(第2運動公園)</p> <p>《対応措置》 ①フェンス付近にボールをとるときに使用できる棒を設置した。 ②③市と協議していく。 ④点検時に不備のあったものに関しては、修繕および買い替えを行っていく。 ⑤⑥令和2年度履行予定の為、現在進行中。 ⑦令和2年度中に購入を検討。</p>	

	指定管理者収支(令和元年度)				市の収支				評価	
	年度計画額		収支実績額		令和元年度決算		平成30年度決算(前年度)			
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額		
①指定管理業務事業収支	収入	利用料金	25,924,000	利用料金	24,116,460	歳入	施設使用料		施設使用料	
		事業収入	0	事業収入	0		行政財産使用料	623,809	行政財産使用料	612,486
		指定管理料	96,769,000	指定管理料	96,769,000		国庫支出金	15,600,000	国庫支出金	48,048,000
		雑入	0	雑入	91,575		県支出金		県支出金	
							その他	20,183,332	その他	16,183,921
		計	122,693,000	計	120,977,035		計	36,407,141	計	64,844,407
	支出	人件費	61,459,000	人件費	63,570,537	歳出	修繕料	38,561,279	修繕料	1,023,840
		消耗品費	2,843,000	消耗品費	3,402,831		保険料	89,987	保険料	208,950
		光熱水費	10,264,000	光熱水費	9,363,873		指定管理料	96,769,000	指定管理料	88,032,000
		委託料	11,917,000	委託料	9,175,052		業務委託料		業務委託料	24,958,955
		賃借料	1,691,000	賃借料	1,681,228		土地・建物賃借料	2,460,224	土地・建物賃借料	7,064,624
		通信費	1,870,000	通信費	1,327,724		その他	419,379,350	その他	812,525,120
		保険料	1,214,000	保険料	850,320					
		修繕費	3,824,000	修繕費	4,468,539					
		事業費(市指定事業)	2,179,000	事業費(市指定事業)	2,412,389					
		公租公課	62,000	公租公課	4,231,996					
		一般管理費(本社経費等)	7,937,000	一般管理費(本社経費等)	7,937,000					
		現場管理費	17,324,000	現場管理費	11,668,156					
		計	122,584,000	計	120,089,645		計	557,259,840	計	933,813,489
		収支	109,000		887,390		差引	△ 520,852,699		△ 868,969,082
②自主事業収支	自主事業収入	1,658,000	自主事業収入	1,580,100						
	自主事業支出	1,767,000	自主事業支出	1,397,571						
	自主事業収支	△ 109,000	自主事業収支	182,529						
③収支 ※指定管理事業+自主事業(①+②)	収支	0		1,069,919						
④市への納付金 ※納付金がある施設のみ	市への納付金	支出		支出						
⑤最終収支(③-④)	収支	0		1,069,919						
分析	人件費比率【人件費/指定管理者事業支出】							52.9%		
	事業収支における経営分析				<p>【収入】 3月は、コロナウイルス感染拡大防止対策により、休館措置が取られたため、利用料金、自主事業等の収入がなかった。そのため、指定管理料を除く売上は、予算に対し1,715千円のマイナスとなった。</p> <p>【支出】 全体的に経費を抑えられたため、予算に対し2,494千円減という結果となった。</p> <p>①人件費:最低賃金の改定や常勤職員のベースアップ等の要因により予算を上回った。</p> <p>②修繕費:屋外施設における台風19号の被害及び経年劣化の要因により予算を上回った。</p> <p>③現場管理費:台風19号の影響とコロナウイルス感染拡大防止対策の閉館措置によって、施設管理に協力いただいているシルバー人材センターへの委託料が抑えられたため、予算を大きく下回った。</p> <p>④委託費:第2運動公園の定期清掃やテニスコートの管理を本社部隊で実施したこと、浄化槽の保守点検・清掃について見積金額との差額により実績を抑えることができたことから、予算を下回った。</p> <p>⑤公租公課:本事業にかかる未払消費税を計上しているため予算との差額が生じている。</p>					
一般管理費が、計画額と実績額で異なる理由										

6 管理運営全般 ※すべて「適」で「3」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

区分	確認内容	適否欄	評価
市との連携	1 市への報告、連絡、相談又は協議が適切に行われたか	適	3
	2 市からの指示等に対し適切な対応が図られたか		
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が適正で有効に配置されているか	適	
	配置実績 総合体育館…統括責任者1名、管理職員1名、運営職員3名 上野台体育館…副統括責任者1名、運営職員1名、巡回職員1名 トレーニング室…運営職員2名 駒林体育館…運営職員1名 運動公園…園長1名、運営職員2名 第2運動公園…運営職員2名		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	適	
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 利用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	適	
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	適	
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
その他	2 備品は台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	適	
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
特記事項	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが適切な時期に提出されたか	適	

7 危機管理体制 ※すべて「適」で「3」。1箇所でも「否」の場合は「1」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

区分	確認内容	適否欄	評価
安全対策	1 危機管理マニュアルが整備されているか	適	3
	2 危機管理マニュアルの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	適	
防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	適	
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	適	
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		
特記事項			

総合評価

【総合評価】 S:極めて優れている/A:優れている/B:やや優れている/C:適正である/D:努力が必要である/E:改善が必要である

総合評価	評価項目	評価	総合評価		スポーツ・レクリエーション系施設
		施設の設置目的の達成	3	B	
	指定管理者の健全性	3			
	施設の有効活用	4			
	利用者評価	3			
	事業収支	3			
	管理運営全般	3			
	危機管理体制	3			

評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理・運営については、概ね適正に実施されていた。 市からの指示が正しく伝えられておらず、間違った対応をしていたことがあった。 利用者からの評価は概ね高い満足度を得ており、評価できる。
------	--

	前年度からの課題・改善事項	実施状況	次年度へ向けての目標・取組・改善事項
取組・改善案等	<p>各種子どもから大人までのスポーツイベントを積極的に展開し、リニューアルした施設の周知を図るとともに、スポーツに親しむ機会を多く取り入れていた。</p>	<p>「ラグビー教室」「ベースボールアカデミー」「レスリング教室」「スポーツ適正体力テスト」等、今まで事業で取り入れていなかった競技を実施することで、多様なスポーツの推進に努めていた。また、様々なスポーツ施設で実施することで、スポーツ施設の利用促進にもつなげるとともに多くの市民が参加できる工夫を凝らしていた。</p>	<p>ふじみ野市第2運動公園の多目的球場、多目的施設が令和元年10月にオープンし、全ての有料施設のリニューアルが完成したので、更なる魅力あるイベントを考え、市民サービスの向上を図る。</p>

指定管理者自己評価

<p>(1) 評価期間の取組に対する評価</p> <p>① サービス向上に向けての取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症の予防の為、9時・12時・15時・18時に各施設にてWBGT指数と総合体育館多目的グラウンドでは人工芝の地表温度を測定。顔マークにて子供から大人まで一目でわかるよう注意指数を掲示した。 各施設にレスキューベンチを設置し、緊急時に対応できるようにした。 <p>② 業務の効率化に対する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設が増えたことから、常勤者を増やし管理を分担し業務が円滑に回るようにした。 各施設へのメール連絡を活用し、すべての職員へ同じ対応ができるよう連絡事項を周知。 <p>③ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 元気・健康フェアや新春ロードレース大会等事業の運営に協力。 アーチェリーの認定会を毎月開催し、弓道場遠的のアーチェリー利用の安全を考えたうえ制限を設け、利用可能な方へは認定証を発行し利用いただく。 <p>(2) 管理業務実施上の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 荒川運動公園、荒川第2運動公園、びん沼サッカー場の職員が常駐していない施設に関してはこまめな巡回を行い管理を実施。 ふじみ野市運動公園と第2運動公園のフリースペースでは、利用者の安全・安心を第一とした施設管理を行う。 <p>(3) 次年度以降の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員体制や安全対策等の強化・見直しを行い、誰もが安全・安心・快適に施設を利用できるように管理運営体制を構築する。 体育協会や地域団体等との連携を強化するほか、プロスポーツチームやトップアスリート等とのネットワークを生かし、市民に喜ばれる魅力的な事業を展開する。 市民のスポーツゾーンを紹介するパンフレットの作成やホームページのリニューアルを行い、施設の認知度向上と利用促進を図る。
--